

スワレ通信

Support Office for Female Researchers

第4回 信州大学男女共同参画シンポジウムを開催しました。



平成25年6月10日(月)、長野(工学)キャンパス講義棟2階200番教室において、「第4回信州大学男女共同参画シンポジウム」を開催しました。主会場とネットワークシステムで結んだ4会場(松本キャンパス、長野(教育)キャンパス、上田キャンパス、南箕輪キャンパス)の教職員を対象に開催し、男女共同参画に係る行政担当者にもご出席いただき、合わせて147名が参加しました。

信州大学における男女共同参画を進めるなかで、工学系における男女共同参画の課題と方策を探ることを趣旨とし、開催しました。文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課人材政策企画官の佐藤弘毅氏からは、文部科学省が行う女性研究者研究活動支援事業について、ご講演いただきました。



画への期待

佐藤 弘毅氏
文部科学省科学技術
学術政策局基盤政策課
人材政策企画官



山沢 清人 学長

基調講演

開会挨拶

テーマ

「文部科学省が行う女性研究者
研究活動支援事業
—女性研究者の活躍に向けて—」

パネルディスカッション

テーマ「工学系における男女共同参画への期待
~課題と方策~」

パネルディスカッションは、渡邊裕理事/副学長の進行で、松岡英子支援室長を含む5名のパネリストにより、積極的な意見交換が行われました。

コーディネーター

渡邊 裕 理事
(経営企画、総務、人事担当)/副学長



パネリスト
の皆さん



山口 敦子氏
山洋電気株式会社
人事部第一課 主任



酒井 美月氏
長野工業高等専門学校 講師



大石 修治
工学部長



小林 一樹
大学院理工学系研究科 助教



松岡 英子
女性研究者支援室長

※シンポジウムの詳細は、「第4回信州大学男女共同参画シンポジウム開催報告」に掲載します。

ランチミーティング開催



女性研究者同士の交流やネットワークを構築し、研究とライフイベントの両立等、情報交換や意見交換を行い、研究者としての経験や知恵を共有し、共に成長しあえる場としてランチミーティングおよびティータイムミーティングを開催しました。



5月23日(木) 12:10~13:00
in長野(工学)キャンパス

in長野(工学)キャンパスのお弁当!



工学部の教員と研究員ら合わせて9名が参加しました。松岡支援室長の挨拶の後、参加者から自己紹介があり、女性研究者の現状と要望などについて話し合われました。子育て・介護向けの特別休暇制度として、国内外の学会出席時の子育て支援、県外で暮す両親の介護のための支援などの要望や、工学部内の女性トイレの設置数増加の要望などがあげられました。

初対面の先生方もおり、交流面でも大変良い機会になり、今後も定期的に開催していきたいとの意見もありました。

6月4日(火) 12:10~12:55
in上田キャンパス

in上田キャンパスのお弁当!



繊維学部の教員・研究員・大学院生・学生ら合わせて9名が参加しました。

教員からは、女性研究者にとっては複数の研究者との協力体制を構築することが、研究・教育活動を進めるうえで重要であるとの意見交換が行われました。学生からは、「機械系の企業に就職したいが、男性中心の会社が多く、結婚、出産を望んでいるので、育児等の制度がしっかりしているとありがたい。」「製造系企業では、製品開発において女性からの視点を求められることが多く嬉しく思う。」などの意見がありました。博士課程への進学について「大学は自分が調べたいことを自由に選択し研究できるので、可能であれば進学したいが、生活費の補助などがなく厳しい。」との声がありました。理工系の女性研究者が少なく、将来をイメージし難いのが現状であり、まずは信州大学における女性研究者のロールモデルを増やし、学生たちにアピールしていくことの重要性が語られました。



6月13日(木) 13:15~14:45
in松本キャンパス ティータイムミーティング



人文学部、経済学部、理学部、医学部、医学部附属病院、全学教育機構から10名の女性教員が参加しました。来年度以降も継続を望む支援について意見交換をしたところ、研究補助者支援制度やセンター試験における一時保育等があげられました。参加者には研究補助者制度の利用者もおり、利用者としての感想や意見が述べられました。また、今後の支援活動の検討材料として、病後児保育支援の充実、保育園の送迎用の駐車券配付、入学試験等に係る職務において子育て・

介護を抱えている人への配慮等の要望が寄せられました。部局の垣根を越えて話し合うことで、各々が抱えている問題点を理解し、改善に向けて意見交換ができる機会となりました。

メンター委嘱状交付式

平成25年度から運用を開始したメンタリングについて、4月26日(金)松本キャンパスにおいてメンターへの委嘱状交付式を行いました。メンターは、女性研究者支援室が主催するメンター研修会を3回受講後、支援室長が推薦し、学長が委嘱した教員です。今回は13名のメンターが誕生し、委嘱状交付式には6名が出席しました。山沢学長から「ロールモデルが少ないと言われているが、決してそのようなことはなく、メンターになってくださった

先生方のように、活躍されている研究者がいることを広く知っていただきたい。相談内容は、教育・研究とライフイベントとの両立という点になるが、これまでの経験を基に助言をしていただき、成長を促していただきたい。大学としては、継続的に女性研究者の支援を進めていきますので、そのことも、学生や若手の研究者に伝えていただきたい。」など、メンタリングへの期待とメンターへの激励のお言葉をいただきました。



委嘱状の交付を受ける松岡女性研究者支援室長

山沢学長/渡邊理事
メンター6名



「新入生ゼミナールI」(経済学部)で男女共同参画を取り上げる

加藤さゆり長野県副知事講義「女性が元氣な長野県をめざして」

平成25年5月22日(水)、松本キャンパス経済学部第2講義室において、男女共同参画をテーマにした授業が「新入生ゼミナールI」(経済学部)で行われ、経済学科の新入生約120人が熱心に受講しました。

金早雪教授による「信大におけるハラスメント対応」の講義に続き、講師としてお招きした加藤さゆり長野県副知事に「女性が元氣な長野県をめざして」をテーマにお話いただきました。加藤副知事ご自身のキャリアを通して、これからの社会では女性の活躍が必要であり、そのためには女性が働き続けることができる環境整備や、ワークライフバランス等の意識改

革が重要であると説かれ、長野県下の男女共同参画の推進状況などもあわせて示されました。

授業に男女共同参画のテーマが盛り込まれ、男女共同参画に対する学生の意識を高める良い機会となりました。



経済学部 金早雪 教授



加藤副知事の講演に聞き入る学生達

男女共同参画推進のための学部等巡回説明会がスタートしました

男女共同参画に関する意識啓発を目的に、本学が進める男女共同参画にかかる活動と現状を説明するとともに、理解と協力を求めるため、6月から10月に各部局を巡回します。対象は各学部(機構)、各大学院の所属教員です。

教員のみなさまのご参加をお願いします。
(詳細は各部局ごとにお知らせします。)

予定

- 6月 大学院法曹法務研究科、繊維学部、人文学部、全学教育機構
- 7月 医学部、経済学部
- 9月 理学部、教育学部、工学部/大学院経済・社会政策科学研究科イノベーション・マネジメント専攻、農学部
- 10月 医学部



「第2回・第3回キャリア形成支援セミナー ～科学と社会をつなげるコミュニケーション～」のご案内

第2回

- 開催日時 7月9日(火) 13:00～16:00
- 会場 信州大学上田キャンパス
事務棟2階 大会議室
- 講師 日本科学未来館
科学コミュニケーター 大崎 章弘氏
- 定員 30名

【対象】 信州大学の学生・教員であればどなたでも参加できます。
(定員をオーバーした場合は女性を優先します。)

【内容】 科学を解説したり、研究の面白さを伝えるコミュニケーションスキルを学びます。

- 〈講義〉 ● **科学コミュニケーションとは**
科学コミュニケーション活動が必要とされている歴史、背景を理解します。
- **科学を伝える仕事とは**
社会とつながりをつくる「科学を伝える仕事」を紹介します。
- 〈演習〉 ● **科学コミュニケーションの基本的なスキル**
専門用語を3分で伝える ほか

【申込み締切日】 7月5日(金)

第3回

- 開催日時 7月12日(金) 13:00～16:00
- 会場 信州大学松本キャンパス
旭会館3階 大会議室
- 講師 日本科学未来館
科学コミュニケーター 早川 知範氏
- 定員 50名



主催 ● 信州大学女性研究者支援室 共催 ● 信州大学キャリアサポートセンター
お申込み・問い合わせ先 信州大学女性研究者支援室長野分室(教育学部内)

ベビーシッター育児支援事業割引券の配布 **要申込**

本学教職員の仕事と子育ての両立を支援するため、ベビーシッターによる家庭内保育サービス等を利用する際の「割引券」(*)を配布します。子育て中の教職員の方はどうぞご利用ください。



詳細は男女共同参画推進ウェブサイトからご覧いただけます。

信州大学男女共同参画推進 ベビーシッター育児支援事業
<http://www.shinshu-u.ac.jp/danjo/babysitter/>

お申込み・お問合せ

総務部人事課人材育成グループ
TEL: 0263-37-2167
内線 811-2146 又は 2140

※割引券は、(財)こども未来財団が実施する「ベビーシッター育児支援事業制度」により、教職員の経済的負担の軽減及び仕事と子育ての両立支援を図るため、発行されるものです。

お問い合わせ

信州大学 女性研究者支援室 (SuFRé)

松本分室 (総務部人事課内)
〒390-8621 松本市旭 3-1-1
TEL 0263-37-2167
FAX 0263-37-3314
内線 811-2127

長野分室 (教育学部内)
〒380-8544
長野市西長野 6-0
TEL/FAX 026-238-4048
内線 831-4048

E-mail: sufre@shinshu-u.ac.jp

信州大学 スフレ

開室時間
9:00～17:00(月～金)

長野分室(教育学部内)案内図

